

2019年度東海地区協議会研究会第4回運営委員会議事録

日時 2019年12月9日(月) 14:00~17:00
場所 愛知工業大学 本山キャンパス2階 多目的室
出席 加藤・榎岡(愛知工業大学)、大橋(人間環境大学)、菅野(南山大学)
田島(愛知学院大学)、山田(愛知淑徳大学)、石田(金城学院大学)
山際(皇學館大学)、丸(椋山女学園大学) 古川(中部大学)
坪井(東海学園大学) 澤木(名古屋女子大学)、杉山(藤田医科大学)
計12校13名

- 配布資料
- 2019年度図書館見学会事後アンケート結果
 - 2019年度第2回研究会
 - 質問事項・回答
 - 参加者事後アンケート
 - 『館灯』58号の編集作業について
 - コンテンツ係業務報告(2019年10月~2019年11月)
 - 2020年度研究会事業
 - 2020年度東海地区協議会研究会 企画(案)
 - 2020年度実務担当者研修会について

議事進行は、2019年度委員長校の愛知工業大学・加藤が担当した。

議 題

- 2019年度図書館見学会事後アンケート結果について
見学会担当の山田委員から、資料1に基づきアンケート結果の詳細について報告及び説明があった。
なお、『館灯』への掲載原稿は、見学会担当者の方である程度取り纏めさせて頂いたものを作成の上、提案させて頂きたいとの発言があった。
- 2019年度第2回研究会について
 - 2019年度第2回研究会 質問事項・回答について
主幹事校・大橋委員から、運営委員会に先立ち開催された第2回研究会担当者会議(以下、担当者会議)で協議した結果、花田氏に作成頂いた事前及び当日の質問事項・回答一覧の書式等については資料2-1のとおりとする意見で纏まったとの報告があった。なお『館灯』にも質問事項・回答一覧を掲載してはどうかの意見があったが、回答文に大学名が掲載されている箇所があるため、固有名詞掲載の可否については、J-STAGEで公開されることを含め、花田氏に確認を行うこととなった。
また運営委員から、参加者でないと分からない文言は削除してはどうかとの意見があり、このことが了承された。
なお、花田氏に確認した最終版を参加者宛にメールで送付するとともに、『館灯』原稿作成担当の杉山委員に提示することを確認した。
 - 2019年度第2回研究会・参加者事後アンケートについて
大橋委員から、『館灯』掲載の編集作業として、次のスケジュールで進めていきたいとの報告があった。

- 12月10日まで・・・研究会担当者会議で書式等を確認・修正
- 12月16日～23日・・・運営委員会で書式等を確認・修正
- 12月27日・・・最終原稿を副幹事校の菅野委員（南山大学）へ提出

なお、担当者会議では、資料2-2の[設問3]について、感想を聞く設問になっているためコメント項目は掲載せず内容のみを掲載する形式とし、円グラフを[設問2]と同じ体裁で掲載してはどうかとの意見が出されたと報告があり、協議の結果、同意見のとおり編集作業を進めることが承認された。

3. 『館灯』58号について

副幹事校・菅野委員より、資料3に基づき説明があり、協議の結果、構成は「構成案2」をもとに編集作業を進めるものとし、研究会・見学会などの公式行事の講演録については冒頭に纏めることとなった。また、『館灯』57号の記事訂正とJ-STAGE上の対応について報告があった。

運営委員から、第1回研究会の当日配布資料と福市先生講演内容のページがずれていたが、その対応はどのようにする予定かとの質問があり、副幹事校から、福市先生より『館灯』掲載用原稿を提供頂き、それを基に掲載方法・体裁等を検討したいとの回答があった。

引き続き、委員長校から、福市先生の質問事項事後回答（参加者配付用）について、当日紹介された「出版物に関する35条ガイドライン」を関連資料から削除する必要が生じたこともあって作業が大幅に遅れているが、なるべく早期に対応したいとの報告があった。

4. 東海地区協議会ウェブサイトについて

コンテンツ係担当・澤木委員より、資料4に基づき、東海地区協議会ウェブサイト関連業務について報告があった。

5. 2020年度研究会事業計画について

(1) 研究会について

2020年度主幹事校・杉山委員から、資料5-1について説明があり、協議の結果、企画案のとおり研究会を2回開催とし、内容等については提案内容に沿って検討を進めることが承認された。

なお、次回の第5回運営委員会において、第1回開催日を決定し、具体的な内容等を協議することが合わせて確認された。

また、運営委員から次の発言があり、いずれも了承された。

- ・開催案内文、事前・事後アンケート項目、役割分担等については、業務効率化も踏まえ、研究会2回分を合わせて決めていくこととする。
- ・第2回については、日程・講師等は既に決まっており、研究会開催日まで日程的に余裕があるため、具体的な研究テーマ・内容等について時間をかけて検討を進める。（開催日は11月6日で決定）
- ・第1回については、グループディスカッションは実施せず、講演・質疑応答のみにすることも検討する。
- ・意見交換会は、会場近郊で開催できる場所が少ないため、第1回・2回いずれも開催を見送ることとする。

(2) 実務担当者研修会について

委員長校から資料 5-2 に基づいて説明があり、協議の結果、次のことが承認された。

- ・開催日程は9月の第1週、開催場所は愛知工業大学自由ヶ丘キャンパスを前提に検討を進める。(日程については次回までに会場校都合を確認)
- ・基調講演は実施しない方向で検討する。
- ・グループ数(テーマ数)は3グループを前提とし、テーマの候補は以下のとおりとする。次回運営委員会でメインテーマを決めた上で、各グループテーマの具体案を検討する。(次回運営委員会時に各グループ担当者も決定する)

【候補テーマ】

1. 図書館員のスキルアップ：コミュニケーション、プレゼンテーションスキル、英会話など
 2. 電子リソースの選定・活用：電子リソースの利用促進など
 3. 資料保存：書庫問題(除籍基準)、選書、蔵書構築、資料修繕など
- ・各グループテーマに沿った講師候補(案)は、運営委員の方からも情報提供等を頂きながら、委員長校でリストアップし、次回運営委員会時に提示を行う。

6. その他

菅野委員より、第1回研究会に関して、当日質疑の未回答分について参加者へ回答を送付することになっていた件の進捗状況について質問があり、また『館灯』掲載の講演録について、講師及び委託業者・丸善雄松堂の対応状況について説明があった。

これを受けて、菅野委員から第1回研究会に関する『館灯』編集作業については、次の方針で作業を進めたいとの提案があり、このことが了承された。

- ・質問事項に対する回答文を参加者へ送付する対応及び講演録の原稿校正作業等は、委員長校と主幹事校が対応
- ・副幹事校は、委員長校・主幹事校からの講演録等の最終原稿提出をうけ、『館灯』の編集作業に着手

次回の運営委員会の開催日は、2020年2月17日～2月28日の間で日程調整を行うことを確認した。

以 上